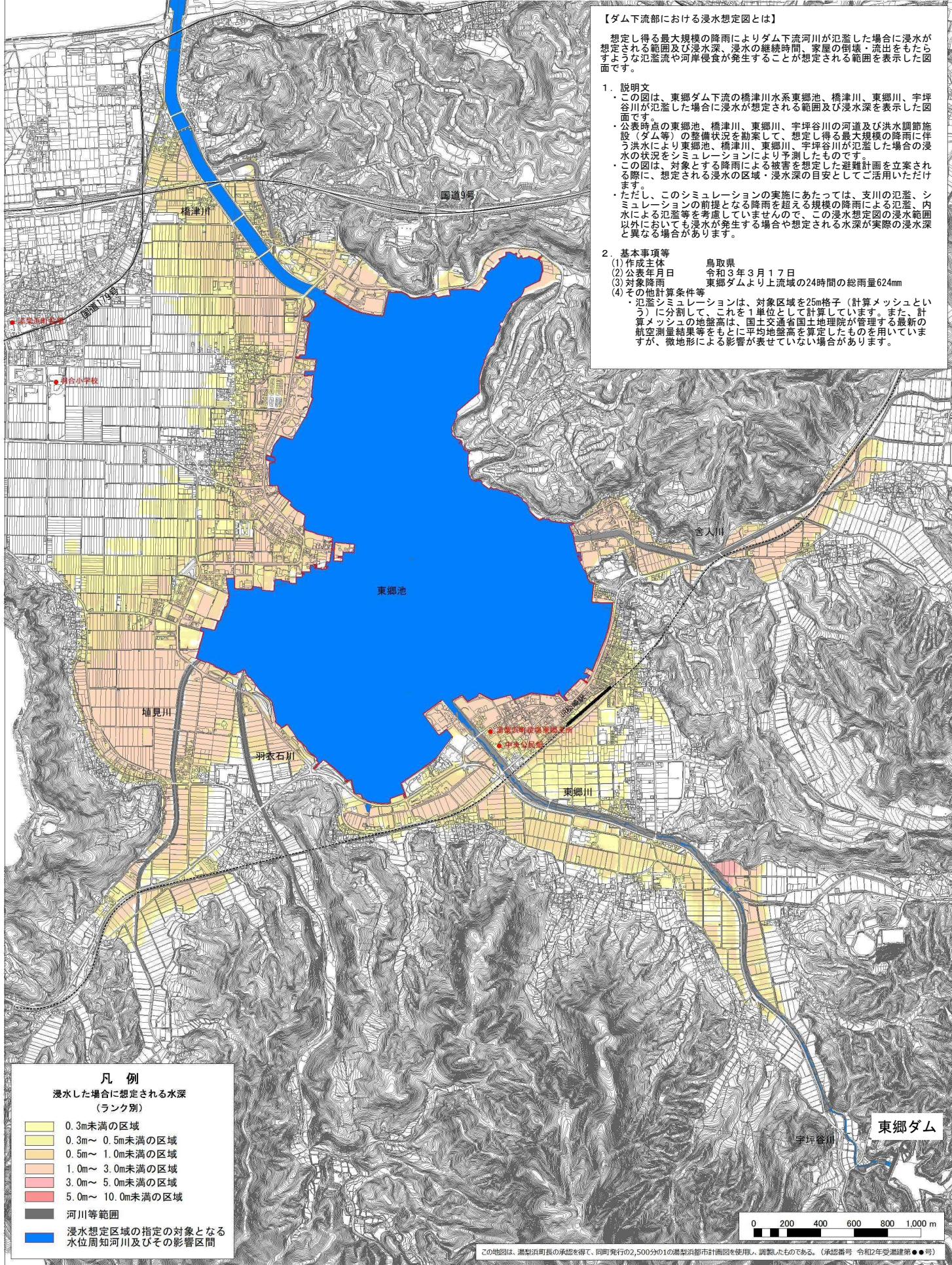




東郷ダム下流部における浸水想定図（想定最大規模）

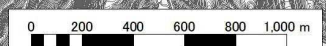
【ダム下流部における浸水想定図とは】
 想定し得る最大規模の降雨によりダム下流河川が氾濫した場合に浸水が想定される範囲及び浸水深、浸水の継続時間、家屋の倒壊・流出をもたらすような氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される範囲を表示した図面です。

1. 説明文
 - この図は、東郷ダム下流の橋津川水系東郷池、橋津川、東郷川、宇坪谷川が氾濫した場合に浸水が想定される範囲及び浸水深を表示した図面です。
 - 公表時点の東郷池、橋津川、東郷川、宇坪谷川の河道及び洪水調節施設（ダム等）の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により東郷池、橋津川、東郷川、宇坪谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - この図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用いただけます。
 - ただし、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定図の浸水範囲以外においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
 - (1)作成主体 鳥取県
 - (2)公表年月日 令和3年3月17日
 - (3)対象降雨 東郷ダムより上流域の24時間の総雨量624mm
 - (4)その他計算条件等
 - ・氾濫シミュレーションは、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土地理院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、微地形による影響が表せていない場合があります。



凡例
 浸水した場合に想定される水深
 (ランク別)

Light Yellow	0.3m未満の区域
Yellow	0.3m～0.5m未満の区域
Orange	0.5m～1.0m未満の区域
Light Red	1.0m～3.0m未満の区域
Red	3.0m～5.0m未満の区域
Dark Red	5.0m～10.0m未満の区域
Black	河川等範囲
Blue	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川及びその影響区間



この地図は、鳥取県市長の承認を得て、同町発行の2,500分の1の鳥取県都市計画図を使用し、調製したものである。(承認番号 令和2年受審建築●●号)